

I 北翔大学短期大学部の概要

1 ライフデザイン学科

2 こども学科

I

北翔大学短期大学部の概要

北翔大学短期大学部は、昭和38年北海道女子短期大学被服科をもって開学しました。その後、工芸美術学科、保健体育学科、初等教育学科、経営情報学科を増設し、約53年にわたり建学の精神と教育理念に基づき、豊かな自然と文化環境の中で生活に関わる総合的教育を展開してきました。

平成15年度には服飾美術学科、保健体育学科、経営情報学科の3学科を改組転換し、地域総合科学科として人間総合学科を設置しました。平成17年には初等教育学科を小学校・幼稚園教諭免許取得に加え保育士養成課程を置く「こども学科」に名称変更を行いました。平成24年度には、人間総合学科を学科の教育内容を表す一層ふさわしい学科名として、「ライフデザイン学科」と名称変更をいたしました。

1. ライフデザイン学科

ライフデザイン学科は、学生が自己の将来設計（ライフデザイン）を認識し、社会人になるための基礎力を身に付け、目指す職業につながる資格を取得して、自己のライフデザインと将来の進路をイメージしながら学べる学科です。短期大学53年の歴史と実績を踏まえ、これまでの文部科学省地域総合科学科構想の初年次に適格認定を受けた人間総合学科を、その目的は継承しつつ、時代の要請に合致した教育内容としてさらなる充実を図るため、「ユニット」の組み替えを中心に教育課程の見直しをおこないました。

ライフデザイン学科の教育課程は、ライフデザイン、キャリアデザイン、ファッション、舞台芸術に配置された多様な科目から構成されています。自分の興味や進路に合わせて、ユニットを自由に組み合わせる履修することができます。従って、一つの専門分野をじっくり学ぶことができるのはもちろん、異なった分野についても広く学ぶことができるようになっています。なお、1年次前学期から学生のライフデザインに合わせてキャリアデザインコースかファッション舞台アートコースを選択して学ぶことになります。

＜ライフデザイン学科の教育目標＞

ライフデザイン学科では、専門的知識と広い教養・技術を教授し、高い職能を有した人材の育成と地域社会に貢献する人材を目指しています。また、本学科の教育を通して、地域文化の向上に寄与することを目的に以下を教育目標としています。

自らの課題を探究し、その課題を解決するための、総合的な判断力、実践力を身につけ、将来にわたって、自己を生かそうとする人材の育成を目指し、下記の目標を掲げる。

- ①広い教養と職業的スキルを持つ社会人の育成
- ②地域・社会と協調し、主体的に貢献する人材の育成
- ③感性豊かな、魅力ある人間性を養う教育

＜ライフデザイン学科の特色＞

ライフデザイン学科は、「教養教育」「専門教育」「総合教育」「キャリア教育」「編入教育」を柱に幅広い教養と豊かな人間性を身に付けるため総合的な教育を目指しています。

- ① **教養教育**：本学科では、コミュニケーション能力、チャレンジ精神、主体性、協調性といった人間的資質の向上を目指して、ライフデザイン・ユニットとキャリアデザインユニットの科目を充実させています。
- ② **専門教育**：「キャリアデザインコース」では、「秘書実務」や「マネジメントゲーム」のような実践的な科目を通して学び、「ファッション舞台アートコース」では、北翔大学教育文化学部芸術学科との科目や教員の連携のもとで、それぞれの専門的知識と技術の修得を目指します。
- ③ **総合教育**：学んだ専門知識・技能を生かし、それぞれの専門をコラボレーションさせるイベントを多く実施しています。イベントの企画・実施・運営に主体的に係わることで、自らの課題を発見し、その課題解決の過程を通して、総合的な判断力を磨き、実践力を高め、学生相互、学生と教員間等の係わりを深めます。本学科では協働することによって互いを高め合うこのような授業や行事を実施しています。
- ④ **キャリア教育**：就業意識・基礎学力・ビジネスマナーを養い社会に通用する人材育成を目指して、ライフデザイン必修科目「キャリアデザイン演習」に加えて「インターンシップ」「プロジェクトワーク」のような実践的なキャリア科目を置き、キャリア教育の充実を図っています。
- ⑤ **編入教育**：本学科で学んだ専門性を活かし、さらに学問追求に意欲を燃やす学生には大学への編入の道を整えています。

このようにライフデザイン学科は、学生の職業意識の変化に伴う多様な学習への期待に応える、幅広い教育内容による多様な履修形態を整えた学科です。本学科での学びを通じて自己を磨き、地域・社会と協調して主体的に行動できる人として育っていくことを期待しています。

＜ライフデザイン学科の沿革＞

- 1963（S38）年1月 北海道女子短期大学設置認可（被服科）
- 1964（S39）年10月 被服科を服飾美術科に科名変更認可
- 1966（S41）年1月 工芸美術科、体育科設置認可
- 1969（S44）年12月 体育科を保健体育科に科名変更認可
- 1970（S45）年4月 保健体育科を体育コースと養護教諭コースとする
- 1986（S61）年12月 経営情報学科設置認可
- 1996（H8）年12月 服飾美術科を服飾美術学科、工芸美術科を工芸美術学科、

	保健体育科を保健体育学科に科名変更認可
2001 (H13) 年 5 月	工芸美術学科廃止認可
2002 (H14) 年 7 月	人間総合学科設置認可
2003 (H15) 年 4 月	人間総合学科（服飾美術系、スポーツ科学系、養護保健系、 経営情報系、総合教養系）開設
2004 (H16) 年 4 月	舞台芸術系の追加
2009 (H21) 年 4 月	経営情報系をビジネス系に変更。養護保健系を人間福祉学部へ発展的に統合し 廃止。メディアデザイン系、美術系、音楽系を追加
2011 (H23) 年 6 月	人間総合学科をライフデザイン学科に学科名称変更届出

2. こども学科

こども学科の前身は初等教育学科であり、昭和44年3月に、文部大臣より設置が認可されました。同年4月には第1期生32名が入学し、幼稚園・小学校の教員養成の学科として出発しました。

本学が初等教育学科として設立の準備を始めた昭和40年代初めころは、小学校教員の養成は北海道教育大学のみであり、高等学校女子生徒の小学校教員志望が多いにもかかわらず、その受け入れには限界がありました。そのため、教員を目指す女子生徒は、進学希望を実現するのが困難な状況でした。

このような社会的背景から、当時の初等教育学科は、教員を目指す女子生徒の門戸を開く学科として、本道の大きな期待を担い、私学では本道で唯一の幼稚園及び小学校教員の同時養成を目指して発足しました。そして、これまで多くの教員を送り出し、北海道教育の充実・発展に寄与しています。

さらに、平成14年度からは、保育士養成施設として厚生労働省より認可され、保育士及び幼稚園・小学校教員の養成機関として今日に至っています。

平成17年度からは、こどもを取り巻く環境や社会的な課題に関する洞察力を養い、教育・保育等に関わる優れた実践力を有する人材を育成することを教育理念として、「こども学科」に名称を変更しました。これにより、こども学科の教育目標を「こどもの保育や教育及びこどもに関する諸課題に適切に対処できる技術や実践力を身につけた人間性豊かな人材の育成」としました。

平成26年度からは、保育コース、音楽コース、教育コースのコース制となりました。こども学科共通に保育士資格・幼稚園教諭2種免許状が取得でき、特に、保育コースでは幼児体育指導者検定、音楽コースでは幼稚園・保育園のためのリトミック指導資格、教育コースでは小学校教諭2種免許状、こども環境管理士資格取得のための教育を実施します。3コースともに、指導者としての感性と人間性を豊かにする学びや実践的・体験的な学習を重視しています。

このように、本学科においては、保育士資格、幼稚園教諭2種免許状、小学校教諭2種免許状が取得できる教育課程を整備して、乳幼児や児童等に関する幅広い進路選択を可能にしていることから、学生のみなさんが、これからの社会が求める保育や教育、子育て支援、そしてこどもに関する様々な課題に適切に対処できる指導者をめざして、実践力を身につけることを期待しています。

＜こども学科の特色ある活動や行事＞

①保育所等での保育実習及び幼稚園・小学校での教育実習

保育士資格や幼稚園・小学校教諭2種免許状を取得するには、保育実習や教育実習が必修となっています。（参考：＜保育実習、教育実習及び介護等体験実習＞）

この実習は、日頃の学習成果を、保育所、児童福祉施設、幼稚園、小学校の現場で実践する最も重要な学習活動であり、実習の経験により、保育者や教員への希望を一層強くする学生がほとんどです。

●観察実習（卒業前年度）

保育・教育実習の事前研修として、保育所、児童福祉施設、幼稚園、小学校での観察実習を夏期休業中及び春休み期間中に実施します。

●本実習（卒業年度）

（参考：＜保育実習、教育実習及び介護等体験実習＞）

●保育・教育実習成果報告会

保育所、児童福祉施設での保育実習及び幼稚園・小学校の教育実習での成果や、下級生へのアドバイスを発表します。

また、上級生の指導により、保育・教育実習の成果の一つである手遊びや保育活動などの実技についての交流会をおこないます。

②1学年の主な行事

●芸術鑑賞会

1年目の学生全員を対象に実施します。

優れた美術作品等を鑑賞することにより、感性を磨き、将来の保育・教育者として質の向上を目的にしています。

●大学祭への参加「こどもの国」

学校行事としての大学祭において、学科の特色を生かした取り組みを実施します。地域のこどもを対象とする体験コーナー・遊具・遊び場づくりを実施し、こどもたちとのふれあいに、積極的に参加することが期待されます。

●研修旅行

1年目の学生全員を対象に、日帰りで行います。

学友や教員とのコミュニケーションの場とするとともに、見学や体験活動等を通して、指導者としての力量を高め、社会人として生活する上での基本的なマナーを身につけることを目的にしています。

●マナー講習会Ⅰ

1年目の学生全員を対象に実施します。

講師による指導により、日頃の言葉づかいや話し方を見直すとともに、基本的な挨拶や立ち居振る舞いなど、社会人としてのマナーを身につけることを目的にしています。

③ 2 学年の主な行事

●芸術鑑賞会

2 年目の学生全員を対象に実施します。

優れたコンサート等を鑑賞することにより、感性を磨き、将来の保育・教育者として質の向上を目的にしています。

●マナー講習会Ⅱ

2 年目の学生全員を対象に実施します。

講師による指導で、本実習や間近に迫る社会生活に必要なマナーと、社会人としての素養などを身につけることを目的にしています。

< 授業科目の履修及び単位の修得 >

①単位の修得

卒業要件単位及び免許状及び資格取得に係る所定の単位修得に当たっては、本短期大学部学則及び履修規程並びにこども学科の履修指導に従い、所要の授業科目を履修しなければなりません。

②取得可能な免許・資格

こども学科においては、乳幼児や児童等に関する進路選択に合わせて次の資格・免許状を単独または複数で取得することができます。

●保育士資格 ●幼稚園教諭 2 種免許状 ●小学校教諭 2 種免許状（教育コースのみ）

③資格・免許状の取得方法

取得方法は、次の 7 通りの方法があります。

- ・ 保育士資格のみ
- ・ 幼稚園教諭 2 種免許状のみ
- ・ 小学校教諭 2 種免許状のみ（教育コースのみ）
- ・ 保育士資格と幼稚園教諭 2 種免許状の 2 種類
- ・ 幼稚園教諭 2 種免許状と小学校教諭 2 種免許状の 2 種類（教育コースのみ）
- ・ 保育士資格と小学校教諭 2 種免許状の 2 種類（教育コースのみ）
- ・ 保育士資格、幼稚園教諭 2 種免許状、小学校教諭 2 種免許状の 3 種類（教育コースのみ）

※保育士資格は、卒業前に登録事務処理センターに申請し、その後 5 月頃の証書授与となります。

④履修の方法及び留意事項

- ・ 履修する授業科目及び単位数は、取得希望の資格及び免許状の種類に応じて、北翔大学短期大学部保育士養成課程履修規程（Ⅲ 学習 2.）及び北翔大学短期大学部教職課程履修規程（Ⅲ 学習 2.）の定めるところにより、必要な単位を修得しなければなりません。

- ・ こども学科の卒業要件科目として、取得希望の資格及び免許状の種類に関係なく、必ず履修しなければならない科目（必修科目）があります（Ⅲ 学習 2. こども学科授業科目一覧表○印）。必ず履修してください。
- ・ 短大共通科目・学科専門科目の履修においては、資格及び免許状の取得に必修な科目とその他の選択科目があり、必修の共通科目は必ず履修しなければなりません。
- ・ 教職課程の教科に関する科目及び教職に関する科目の中には、複数の資格・免許状に共通の科目とそうでない科目がありますので留意してください。

⑤その他の資格に関わる履修

学科専門科目から指定の 3 科目を履修・修得すると、社会福祉主事任用資格の有資格者として認められます（Ⅲ 学習 2.）。

<保育実習、教育実習及び介護等体験実習>

①保育士資格の取得の場合

保育実習Ⅰ（保育所10日間、児童福祉施設10日間、計20日間）が必修であり、保育実習Ⅱ（保育所10日間）と保育実習Ⅲ（福祉関係施設10日間）のいずれかを選択必修とします。ただし、保育実習Ⅲは不開講になる場合があります。

②教育職員免許状の取得の場合

3 週間にわたる教育実習（幼稚園・小学校）が義務付けられています。また、小学校教諭 2 種免許状取得の場合は、教育実習の他に介護等体験実習（特別支援学校 2 日間と福祉施設 5 日間、計 7 日間）も必修であり、施設長の実施証明書がなければ免許状申請ができないことになっています。

なお、介護等体験実習は、保育実習Ⅰの児童福祉施設実習で代替することができます。

③各実習の区分・履修方法等は次の通りです。

こども学科の保育実習・教育実習履修方法の例

():単位数、◎：必修

区 分	教育実習(4)	保育実習Ⅰ(4)	保育実習Ⅱ(2)
保育士資格のみ		◎保育所＋施設	◎保育所
幼稚園教諭 2 種のみ	◎		
小学校教諭 2 種のみ	◎		
保育士資格 幼稚園教諭 2 種の 2 種類	◎	◎保育所＋施設	◎保育所
幼稚園教諭 2 種 小学校教諭 2 種の 2 種類	◎		
保育士資格 小学校教諭 2 種の 2 種類	◎	◎保育所＋施設	◎保育所
保育士資格 幼稚園教諭 2 種 小学校教諭 2 種の 3 種類	◎	◎保育所＋施設	◎保育所

④保育実習（保育所・児童福祉施設）

- ・ 授業科目名：「保育実習Ⅰ」（4単位）及び「保育実習Ⅱ」（2単位）必修
- ・ 実習時期：本実習は、保育所8月～9月（観察実習は前年度に2日間）、児童福祉施設6月～12月末の期間内
（実習の時期は、実習先の都合で変更することがあります。）
- ・ 実習場所：保育所実習は原則として道内出身者は出身地域内の保育所で行い、児童福祉施設実習は北海道内の指定された施設にて行います。
- ・ 実習要件：保育実習を履修するには、次の条件を満たしていること。
 - イ 次の3科目全てを履修していること。
「保育原理」「保育実習指導ⅠA」「保育内容総論」
 - ロ 学力が適格であり、講義の遅刻や欠席がなく、挨拶・言葉づかい・服装など保育者・教育者として適切な言動ができていること。
 - ハ 保育士養成課程履修費を納入済みであること。
 - ニ GPAが基準値以上であること。

⑤教育実習（幼稚園・小学校）

- ・ 授業科目名：教育実習（4単位）必修
- ・ 実施時期：本実習は5月下旬～6月中旬
（実習の時期は、実習先の都合で変更することがあります。）
- ・ 実習場所：原則として道内出身者は出身地域内の施設で行います。
- ・ 実習要件：教育実習を履修するには、次の条件を満たしていること。
 - イ 次の4科目全てが履修・修得済みで、教職センター運営委員会で認めた者。
「教職概論」「教育原理」「教育相談とカウンセリング」「日本国憲法」
また、「教育実習講義Ⅰ」は必ず履修していなければならない。
 - ロ 学力が適格であり、講義の遅刻や欠席がなく、挨拶・言葉づかい・服装など保育者・教育者として適切な言動ができていること。
 - ハ 教職課程履修費を納入済みであること。
 - ニ GPAが基準値以上であること。

⑥保育実習・教育実習期間中の他の授業等の扱い

保育実習及び教育実習については、多くが通常の授業中に学外集中講義として実施することになるので、この期間は他の授業に出席できないことになります。

このため、実習期間中に出席できない授業科目については、不足分を補うための補講を計画して実施します。

補講は、春休み期間、実習前後の平常日の空き時間、土曜日・長期休業期間等を利用して実施されるので、必要な科目の受講について常に留意しなければなりません。

＜こども学科の沿革＞

- 1969 (S44) 年 4 月 初等教育学科開設
- 1971 (S46) 年 3 月 第 1 期生卒業
- 2002 (H14) 年 3 月 保育士養成施設認可
- 2005 (H17) 年 4 月 こども学科に名称変更
- 2011 (H23) 年 4 月 長期履修制度導入
- 2014 (H26) 年 4 月 コース制導入 (保育・音楽・教育コース)

